

← 前文書

後文書 →



品種登録データベース(草花類)

■ サンベルクホ(ペチュニア)

BEST AVAILABLE COPY

登録写真はありません

登録番号	第7391号
登録年月日	99/09/06
農林水産植物の種類	ペチュニア
登録品種の名称	サンベルクホ
品種登録の有効期限	20年
品種登録者の名称	サントリー株式会社
品種登録者の住所	大阪府大阪市北区堂島浜2丁目 1番40号

登録品種の育成をした者の氏名

村上保之

登録品種の植物体の特性の概要

この品種は、ブラジル原産野生種間の交雑無名実生どうしを交配して育成されたものであり、花は黄白色で、かなり小輪の鉢物及び花壇向きの品種である。草型はつる性ほふく型、株張り性是中、草丈はかなり低である。莖長はかなり低、太さは細、色は無、毛の多少及び第一次分枝数は少、第二次分枝数はやや多、節間長はかなり短である。葉形は披針形、着葉角度は立ち葉、葉長はかなり短、葉幅はかなり狭、葉柄の有無は無、葉の上面の色は濃緑、ふ入り葉は無、葉の厚さは薄、毛の多少は少である。花の向きは斜め上向き、花形は一重、花筒部の形は細、花径はかなり小輪、複色の有無は無、単色花の色は黄白(JHS カラーチャート2501)、花喉部内面底部の色は明緑黄(同2704)、花筒部外面の色は淡黄緑(同3102)、花卉先端部の形は鈍、切れ込みの程度は浅い、波打ちの程度は弱、がくの形状は狭、雌ずいの形は細、雄ずいの形はかなり小、雌雄ずいの位置は凹、雌雄ずいの有無は有、雄ずいの数は中、花柄の長さは短、太さはかなり細である。「掛川S3」と比較して、単色花の色が黄白であること、花筒部外面の色が淡黄緑であること等で区別性が認められる。

登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に出願者の農場(山梨県北巨摩郡白洲町)において、ブラジル原産野生種間の交雑無名実生どうしを交配し、得られた実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、7年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

▶ 品種登録者の名称及び住所

BEST AVAILABLE COPY

< Partial translation >

Japanese Plant Breeders Right Data Base (Flowering Plant)

Sunbelkuho (Petunia)

Registration No.7391

Registration Date :

September 6, 1999

Name of Plant : Petunia

Denomination of the Registered
Plant: Sunbelkuho

Term of Validity : 20 years

Denomination of Registrant

: Suntory Limited

Address of the Registrant :

:1-40, Dojimahama 2-chome,

Kita-ku, Osaka-shi,

Osaka 530-8203, Japan

Name of Breeder

: Yasuyuki Murakami

Summary of the Characteristics of the Registered Variety

(Omitted)

Summary of the Breeding History

(Omitted)

Published by the MAFF, Japan